

善光寺 親鸞松

長野県長野市元善町

びんずる尊者像の脇に、一本の松が生けられています。これを親鸞聖人お花松とよんでいます。

鎌倉時代、親鸞聖人は、配流先の越後から関東へ向かう途中、善光寺に参拝され、百日間逗留され、その折善光寺本尊に松の木を奉納されました。松は常緑樹ですので、一年中ご本尊をお祀りしたいとの思いが込められたのでしょう。お花松は聖人が奉納されたこの松に由来しているといわれています。



善光寺親鸞松